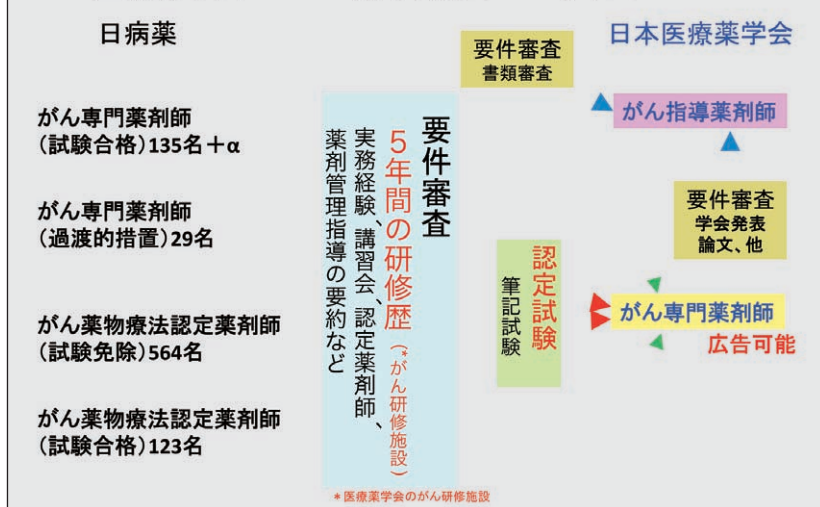
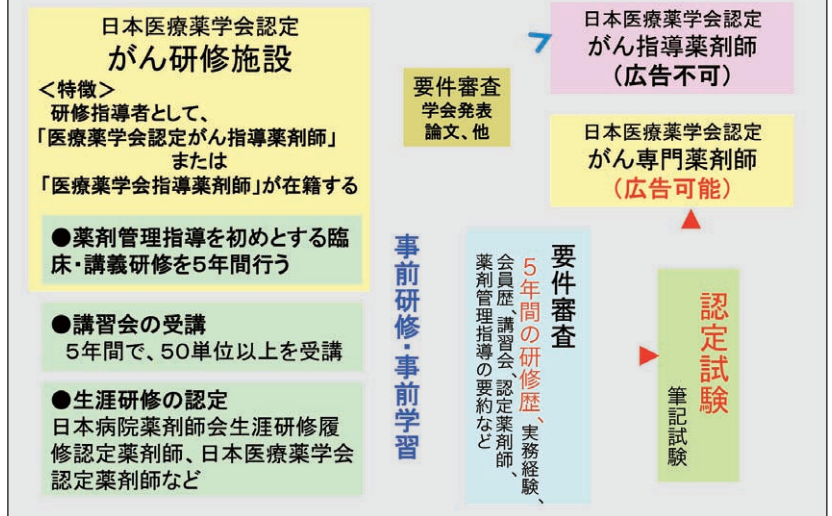


日病薬のがん専門薬剤師、がん薬物療法認定薬剤師から医療薬学会のがん専門薬剤師への移行イメージ



医療薬学会のがん専門薬剤師新規取得に向けたイメージ



がん専門薬剤師

広告可能な制度へ

日本病院薬剤師会の「がん専門薬剤師」の資格認定が昨年11月1日、「日本医療薬学会」に移管された。学術団体として法人格を持つ日本医療薬学会に同制度を移管すれば、薬剤師に関する資格としては初めて医療法上、医療機関などが広告できる制度になるからだ。正式に認められれば、認定資格そのものの認知度アップに加え、医療機関によっては資格手当として給与に反映されることもあり、関係者の期待は大きい。具体的な手続きとしては、認定団体が厚生労働大臣に届け出て、告示で定める基準を満たしていれば認められるため、医療薬学会では早期の申請準備を進めている。

医療関連職種の広告可能な認定制度は、医師の53種類を筆頭に、看護師26種類、歯科医師4種類で、薬剤師の制度はないのが現状。

広告可能な専門資格は、定められた基準に適合していれば、認定団体が厚生労働大臣に届け出ることによって認められる。厚生労働省はその要件として、▽学術団体として法人格を有していること▽一定の活動実績を有し、かつ、その内容を公表していること▽資格の認定に際して、医師、歯科医師、薬剤師においては5年以上、看護師その他の医療従事者においては3年以上の研修の受講▽資格の認定に際して適正な試験を実施していること——などを挙げており、これらをクリアする必要がある。

薬剤師に関連する制度を届け出するためには、「法人格を有している学術団体」がハードルになっていた。しかし、2008年12月に日

本医療薬学会が社団法人格を取得したことで状況が一変。これまで日病薬が行ってきた「がん専門薬剤師」「がん薬物療法認定薬剤師」などの認定制度を、医療薬学会に移管する方向で準備が進められた。

医療薬学会が認定する新たな「がん専門薬剤師」は、研究業績ではなく臨床能力を重視するほか、認定施設における5年間の研修を必須とし、病院薬剤師だけでなく保険薬局や大学に勤務する薬剤師にも門戸を開くようにした。

認定基準として、▽薬剤師免許を有し、優れた人格と見識を備えていること▽薬剤師としての実務経験を5年以上有する▽医療薬学会の会員▽医療薬学会認定薬剤師、日病薬生涯研修履修認定薬剤師、薬剤師認定制度認証機構により認証された生涯研修認定制度による認定薬剤師、あるいは日本臨床薬理学会認定薬剤師であること▽日本医療薬学会が認定する研修施設で、所定のカリキュラムに従って、がん薬物療法に関する5年以上の研修歴を有する▽日本医療薬学会が認定する癌領域の講習会を50単位以上履修している▽癌患者への薬剤管理指導の実績50症例(3臓器・領域以上の癌種)を提出▽日本医療薬学会が実

施するがん専門薬剤師認定試験に合格すること——が挙げられており、全ての要件を満たす必要がある。

一方、がん専門薬剤師を指導する立場の「がん指導薬剤師」は、論文の実績を重視する。具体的には、▽医療薬学会がん専門薬剤師として5年以上の活動実績▽5年間連続して医療薬学会の会員であること▽がん領域の学会の会員であること▽査読制のある国際的、あるいは全国的学会誌・学術雑誌に癌領域に関する学術論文が3編以上(うち、少なくとも1編は筆頭著者)、国際学会あるいは全国規模の学会において癌領域に関する学会発表が3回以上(うち、少なくとも1回は発表者)の全てを満たしていること——の認定基準が設けられた。

研修施設には一定レベルの設備を求めている。認定基準として、▽医療薬学会がん専門薬剤師、あるいは医療薬学会認定指導薬剤師1人以上の常勤▽悪性腫瘍患者に対する入院、および外来診療の実施▽癌薬物療法を年間50例以上実施▽薬剤師による抗癌剤処方鑑査、混合調整の実施▽悪性腫瘍患者に対する薬剤管理指導業務の実施▽緩和医療の実施——などだ。

移管に当たっては、日病薬が認定した「がん専門薬剤師」「がん薬物療法認定薬剤師」が、円滑に医療薬学会の「がん専門薬剤師」に移行できるよう、5年間の暫定措置を設けている。

なお、日病薬の「がん専門薬剤師認定制度」は、今年度の試験に基づいて行う直近の認定で終了。医療薬学会による第1回試験は3月に行われる予定。



地域社会で信頼される薬剤師を目指して成長を実感しています!

調剤&ドラッグ

OTCと調剤、共に精通した薬剤師育成に尽力

医療費抑制の動きの中、セルフメディケーションの流れが高まっています。次世代のスタンダードに対応できるような、薬剤師育成に力を入れています。

月間千枚以上処方箋応需店舗数 ドラッグ業界1位

患者様の立場に立った丁寧なアドバイスを徹底、地域の「かかりつけ薬局」をめざしています。



あなたとダブルス、たしかな健康。

【創業】昭和12年2月 【資本金】9,500万円 【売上高】1,044億81百万円(09年3月期) 【従業員数】社員数1,651名

詳しくは下記URLをご覧ください。  
<http://www.segami.co.jp>

セガミメディクス株式会社  
大阪市中央区南船場2丁目7-30

フリーダイヤル:0120-999-041  
E-mail:y-okada@segami.co.jp